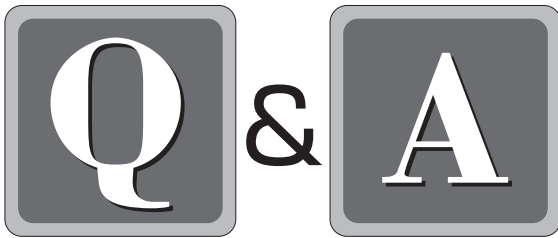


# 抗加齢専門医・ 指導士認定試験のための



井手 久満 *Hisamitsu Ide*

獨協医科大学埼玉医療センター泌尿器科准教授

E-mail : ihisamit@dokkyomed.ac.jp

## 専門医のためのQ&A

Q1

ED (erectile dysfunction ; 勃起障害) に関して誤っているのはどれか。

解答肢

- a. うつはリスクファクターである。
- b. レスベラトロールには ED 改善効果がある。
- c. 糖尿病では患者の50%以上が ED を患っている。
- d. プロスタグランジン E1の海綿体注射は血管性 ED に有効である。
- e. 国際的に用いられる問診票として International Index of Erectile Function (IIEF) がある。

A :

解説

ED とは、性交時に有効な勃起が得られないために満足な性交ができない状態と定義される。一般に、その原因は機能性と器質性に分類される。リスクファクターとして、喫煙、加齢、高血圧、糖尿病、脂質異常症、肥満、うつ、前立腺肥大症、慢性腎臓病などがある。身体的病態として ED は低テストステロン、メタボリックシンドロームや心血管疾患とよく関連しており、この関連が患者の罹患率や死亡率にまでインパクトを与えている。特に、糖尿病では患者の50%以上が ED を患っており、正常人の1.9～4 倍の ED の訴えがある。糖尿病は、終末糖化産物 (advanced glycation end products : AGE) 形成に関わる病態として最も関連性が深い。加齢や糖尿

病において、AGE が陰茎海綿体に蓄積されていることと、ED リスクの上昇との関連性が示唆されている。

軽症も含めると日本における ED 患者は1,130万名いると推察され、ED に悩む患者は強壯薬としてサプリメントを内服していることが多く、精力増進を謳った機能性食品も多い。しかし、ED に対するサプリメントにはホスホジエステラーゼ (PDE) 5 阻害薬の混入例の報告もあり、注意を要する。機能性食品のなかでレスベラトロールは、赤ワインやピーナッツの赤皮などに多く含まれるポリフェノールとして広く知られ、サーチュイン活性化を介したアンチエイジング効果など多くの研究報告がなされている。2005年にスペインのグループは、レス